

山事研會報

第 25 号

平成 22 年 6 月 30 日発行

山梨県公立小中学校事務職員研究会
編集発行人 調査広報部

今回の内容

- 会長就任のあいさつ・・・1
- 会長退任のあいさつ・・・2
- 第 1 回研修会報告・・・3
- 会報アンケート結果・・・4

会長就任のあいさつ



よろしくお願ひします

第 4 代会長 望月 美代子

佐藤会長の後任として、会長を引き受けることになりました。微力ではありますが、山事研のために頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

今年は関東地区学校事務研究大会・分科会でのレポート発表を控えています。研究委員会とともに「山事研」をアピールしてきたいと思ひます。どうぞご支援をお願ひします。

思い起こせば、山事研設立より 13 年、たくさんの人達のご苦勞がありました。なにより、その中心となって頑張つて下さつた山事研顧問の羽田芳郎先生には山梨を全国レベルに近づけていただきました。その後、中村輝先生・佐藤朝幸先生が、山梨において初めての関東大会を開催し、山梨県にたくさんの事務職員が集いました。それはまた、全会員で成功させた大会でもありました。これからの私たちにまかされた事は、先輩達が創つて下さつた組織を、職の確立を、10 年先・20 年先の学校事務職員のために、築いていくことだと思ひます。まだまだ、たくさんの課題がありますが地道に取り組んでいきたいと思ひます。

新役員を紹介



平成 22 年度 山事研本部役員

会長	望月 美代子	(下吉田中)
副会長	條々 富美子	(白根巨摩中)
副会長	清水 武	(白根御勅使中)
副会長	野田 忠司	(南湖小)
幹事	堀内 光	(境川小)
幹事	志村 秀樹	(八田小)
会計	池田 はるな	(勝沼小)

よろしくお願ひします!

会長退任のあいさつ



3年間のご協力に感謝します

第3代会長 佐藤 朝幸

平成19年度より平成21年度までの3年間、第2代中村 輝会長の後任として会長を務めさせていただきました。

平成20年度には、山梨県公立小中学校事務職員研究会では初めての経験として、関東地区学校事務研究大会（山梨大会）を主管支部にて実施させていただき、全会員のご協力をいただく中で無事成功させることができたことは、支部にとっても今後の活動にとっての大きな力となったところです。

関東地区に対しても、一つの支部として任を果たしたことにより、今後の活動の中でも、より強い基盤支部として認識していただけるのではないかと思います。

学校事務においては、社会情勢の変化や制度改革など、近年のめまぐるしく変わる状況に対し、常に対応を必要とし、そのためには情報収集や対応できる資質の向上など、これからの研修の重要性を強く感じております。そのためにも、本研究会の研修における役割もますます大きくなり、研修活動の充実ができるよう、組織(会員)の拡大に向けて会員の皆様のご協力をいただけますようお願いし、退任の挨拶とさせていただきます。

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

退任役員を紹介



平成21年度 山事研本部役員

会長 佐藤 朝幸 (須玉小)

会計 若月 春江 (玉諸小)



お疲れ様でした。
ありがとうございました！

新旧会長へ3つの質問。

- ① 新採用時の自分を振り返ると…？
- ② 仕事をしていてぶんぶん！or 仕事をしていて良かった！と思った出来事は？
- ③ 学校事務で好きな分野は？

望月会長

- ① 着任時の小学校には恩師が3人。私を先生と呼んでくれて恥ずかしかった。
- ② 昔、一緒だった先生から家を建てる事ができたと言われた事
- ③ 研究会でのおしゃべり

佐藤会長

- ① 鉄筆・ガリ版で原稿作成し、謄写版で一枚一枚印刷しました。
- ② 責任を事務のセイにされたとき
- ③ 予算編成・執行かな

第1回研修会報告



講師の住吉病院 稲永澄子先生

質疑応答では、「うつ病になりやすい人はどんな人ですか？」という質問がされました。稲永先生による回答は、「どんなひとでも、うつになる危険性があります」とのこと。大らかな人だからうつにならないということはないようです。しかし、うつになる危険性やうつになってしまった後の回復は性格が影響してくるそうです。中でも、真面目で自分自身の調子が悪くなった時にも頑張ってしまう人は、治療に取り組みすぎてかえって良くなかったり、かつての元気な自分と今の病気の自分のギャップに苦しんだりするため、注意が必要なようです。

また、質疑応答の中では、復帰をしてきた人への対応のポイントも教えていただきました。不自然な対応をしないこと（あえて話しかけたり、逆にあえて話しかけたりしない等）・声の調子や表情に敏感になっているので、あたたかな口調や笑顔で安心感を与えること・職場の同僚の関係でそれほど親しくないのであれば、あまり深い事情は聞かないほうがよいこと・徐々に、段階的に復帰していけるようにすること等があるそうです。仕事ができるようになれば、自信も戻ってくるそうです。参考にすることがないほうがよいのですが、復帰する先生や不登校気味の子どもたちと話すときに参考にしたいですね。

うつに役立つホームページとして、「こころの耳」「こころのくすり箱」というサイトが紹介されました。Yahoo! や Google 等の検索エンジンで検索すると、一番上に表示されます。うつの自己チェックや、相談機関の一覧・連絡先、働く人・家族・同僚それぞれの立場の人へメッセージなど、様々な情報が掲載されています。参考にさせていただければと思います。

「こころの耳」 <http://kokoro.mhlw.go.jp/>

「こころのくすり箱」 <http://utsu.jp/index.html>



会報アンケート集計結果

山事研究会報についてのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

39名の方々より貴重なご意見をいただきましたので、その集計結果をご案内いたします。

◆良かった内容について

研修会の報告・全国大会の報告が良かったというご意見が多かったです。

◆紙面量・発行回数

ちょうどよいというご意見がほとんどでした。

◆今後、取り上げてほしい内容

先輩方の体験談を取り上げてほしいというご意見が一番多かったです。

次いで、研修会や研究大会の内容を取り上げてほしいという方が多かったです。少なからず会員の声や役員の見聞にも興味をお持ちの方もいました。

様々なご意見やあたたかいお言葉をいただき、
ありがとうございました。

今後の会報発行の参考にさせていただきます！



今後の活動への参加、ご協力をお願いします。

【今後の予定】

H22/7/28～30	第42回全国公立小中学校事務研大会 徳島大会
H22/8/2	第2回研修会 南都留地区
H22/10/28	山梨県公立小中学校事務職員研究大会（プレ発表会）
H23/1/27～28	第42回関東地区学校事務研究大会 埼玉大会 ※山梨が分科会発表をします！！
H23/2/24	全事研セミナー



編集後記

●いよいよ蒸し暑くなってきました。学校では、過ごしにくい季節の始まりです。一度でいいからクーラーのある新しい校舎の学校にお世話になりたい今日この頃です。（ゆ）

●異動して、初めての自治体でばたばた。きつと4月を乗り越えれば落ち着くはず！なんて思っている私は未だに4月下旬の気分です。え、もう6月下旬ですか??（こ）



■会報についての連絡先■

〒406-0851
笛吹市境川町小黒坂1941
笛吹市立境川小学校
堀内 光
TEL 055(266)2006
FAX 055(266)2021